

岩井春菜 & 染田真実子

デュオリサイタル

～オリジナルフルートと
フレンチ チェンバロの出会い～

Program

J.S.バッハ:フルートとオブリガートチェンバロのためのソナタ ロ短調 BWV 1030

A.コレッリ:ヴァイオリン・ソナタ五番 ト長調 (リコーダー用に編曲)

G.F.ヘンデル:フルートと通奏低音のためのソナタ ロ短調 HWV367b

J.J.クワンツ:カプリッチョ ホ短調

F.クープラン:クラヴサン曲集より 芸術家 嘆きのミュージズ

他

※出演者の都合により変更される場合がございます。
ご了承ください。



フラウト・トラヴェルソ
岩井春菜



チェンバロ
染田真実子

2019. **11.4** (月・振替休日) 松本記念音楽迎賓館 14:00開演(13:30開場)

全自由席 一般3,000円 前売りペア券5,000円 学生(25歳以下)2,000円 小学生1,000円

※未就学児の入場はご遠慮いただいております。

ご予約・お問合せ 080-2053-5579(代表) clavis.pro@gmail.com

■主催 ランコントレ・アンサンブル / クラヴィスプロジェクト

■後援 日本チェンバロ協会 / 関西桐朋会 / オルケストラ・アヴァン＝ギャルド ■協力 村松楽器販売株式会社



松本記念音楽迎賓館

●東急田園都市線「二子玉川」駅 東口4番乗り場

東急バス [玉31]「成育医療センター」行き

または [玉32]「美術館」行き

所要時間: 20～25分

バス停「岡本三丁目」下車徒歩5分

●小田急線「成城学園前」駅 南口2番乗り場

東急バス [都立01]「都立大学駅北口」行き

所要時間: 15～20分

バス停「岡本三丁目」下車徒歩5分

住所: 東京都世田谷区岡本 2-32-15

電話: 03-3709-5951





岩井春菜

Haruna Iwii

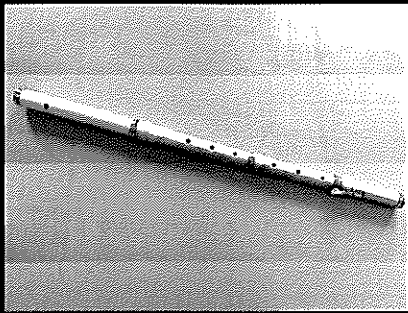
フラウト・トラヴェルソ

Flauto traverso

桐朋学園大学フルート専攻を経て同大学フラウト・トラヴェルソ専攻に転科。同大学大学古楽器科、古楽器科研究科卒業。フルートを峠岸壮一、渡部享、野津臣貴博に師事。

ルネサンス、バロック、クラシック時代の時代楽器を有田正広に、室内楽を有田正広、有田千代子、寺神戸亮、エマヌエル・ジラルの各氏に師事。第24回国際古楽コンクール山梨 審査員奨励賞受賞。

新世代古楽オーケストラ、オルケストル・アヴァンギャルド、メンバー。ヘンデル・フェスティバル・ジャパン等のオーケストラで活動中。



フラウト・トラヴェルソ：トーマス・ステインズビー・ジュニア
Thomas stansby junior (1691-1754) ca.1730 作 オリジナル楽器

頭部管は状態が非常に悪かったため、有田正広先生と杉原広一氏によるレプリカを使用。

材質：総象牙、シルバーリング・シルバーキー。

イギリス18世紀の管楽器製作家。同じく製作家の父である Thomas Stansby と区別するためにスタンプマークに Junior と刻印されている。イギリス王室でも使用されていた。

ステインズビーの碑銘には「ここに発明の才であり、ヨーロッパでも最も高名な製作家と尊敬された管楽器製作家の遺体が眠る。」と刻まれている。



染田真実子

Mamiko Someda

チェンバロ

Cembalo

桐朋学園大学音楽学部チェンバロ専攻、同大学研究科修了。テレマン室内オーケストラにて活動後、渡仏。ストラスブール音楽院専門課程、ストラスブール大学大学院演奏科を修了。

渡仏後に現代音楽におけるチェンバロの魅力に高い関心を持ち、帰国後も委嘱活動を積極的に展開し国内外のアーティストとコラボレーションした企画が好評を得ている。これまでに、チェンバロを中野振一郎、有田千代子、アリーン・ジルベライシュ、現代チェンバロ作品解釈・奏法をゴスカ・イスフォードの各氏に師事。2017年、2019年関東・関西にてソロリサイタルを開催。2015年国際現代音楽コンクール Prix Annelie de Man 第2位受賞（オランダ）。現在、関東関西を中心に活動を展開している。桐朋学園大学音楽学部附属子供のための音楽教室大阪教室ソルフェージュ科研究員。日仏現代音楽協会、日本チェンバロ協会、関西桐朋会、各会員。

公式ホームページ <https://mamikoclavecim.wixsite.com/m-somedaclavecin>



フレンチ二段鍵盤チェンバロ（松本記念音楽迎賓館所蔵）

18世紀初頭パリで活躍したチェンバロ製作家ブロンシェー族の楽器を基本に、ブロンシェの死後その工房を継いだその弟子バスカルトスカンのアイデアを取り入れ、安達正浩が設計製作。

ごあいさつ

～ランコントレ～「再会」

私たちは桐朋学園大学古楽器科で共に学び、アンサンブルを通して多くの時間を過ごしました。

卒業後はそれぞれの音楽の路に進みましたがチェンバリストの帰国を機に再会し、お互いの経験と想いをステージで重ね合いたいとの思いからデュオリサイタルを開催する運びとなりました。

そしてこの度、新たな二人のフルートとチェンバロの出会いを作り上げられたら幸いです。

第1回目となる今回のプログラムは沢山の方にお楽しみ頂けるようバッハの名曲と、今回使用するフルートと同じ時代背景のヘンデルのフルート・ソナタも取り入れました。

秋の昼下がり、日本庭園を望む松本記念音楽迎賓館でそれぞれの出会いをお楽しみ下さい。

開催にあたりご支援、ご協力を頂きました関係者の皆様に心より御礼申し上げます。

2019年5月 ランコントレ アンサンブル 岩井春菜 染田真実子